



「市社会福祉協議会」は、みなさんの参加と支えあいで福祉のまちづくりをすすめる社会福祉法に位置づけられた民間の福祉団体です。

〈発行〉 社会福祉法人 相模原市社会福祉協議会
〒229-0036 相模原市富士見6丁目1番20号 市立あじさい会館内
042(756)5034 FAX 042(759)4382
Eメール info@sagamiharashishakyo.or.jp
ホームページ http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/

本紙は、奇数月20日発行です。

あなたの学びを待っています!

ボランティア、発達障害、防災…
みんな身近なことだったんだ!

子育て支援講座

ひとりぼっちにならない子育て

～わが子への虐待経験談から学ぶ～

「気がつくとイライラして、子どもに当たってしまいそう」「子どもがかわいく思えないときがある」どんなにかわいいわが子でも、ひとりで頑張るのは本当は大変。ひとりぼっちにならない子育てのコツを学んでみませんか?

- 講師 福井和恵さん(「子どもを愛したい母の会」代表)
子育てがづらい・愛しかたがわからない・子どもを虐待してしまう等悩みを抱える母親同士の自助グループを運営し、子育てしやすい社会づくりを目標に活動しています。
- 講師 相模原市子ども家庭支援センター職員
「相模原市の子育て支援策～虐待防止の取り組み等について～」

日時 2月2日(土) 午後2時～4時
会場 あじさい会館 6階展示室(富士見6-1-20)
定員 100名(申込順) ※保育あり。2歳～就学前(申込時に要予約)
費用 無料
申込み ボランティアセンターへ電話・FAX・Eメールで、講座名「子育て支援講座」、名前、電話番号、住所をご連絡ください。
電話042-786-6181・FAX042-786-6182
E-mail: svc@sagamiharashishakyo.or.jp

「こまった子はこまっている子」

～発達障害の正しい理解と支援～

アスペルガー症候群やADHDなど、障害が見えづらく集団生活にうまくなじめない発達障害の子どもたちがいます。「親のしつけが悪いのでは?」と周囲から誤解されることも。発達障害の子どもたち自身の個性、能力を発揮するためには周囲の理解と支援が必要です。「こまっている子」を支えるために正しい理解とサポートの仕方を学びます。

日時・内容 ①2月27日(水) 午後2時～4時
「発達障害とは?子どもたちが感じている世界を体験」
②3月12日(水) 午後2時～4時
「発達障害の理解とサポートの仕方」

講師 千谷史子さん(NPO法人ワンダートンネル・橋本発達相談センター所長、臨床心理士)

会場 あじさい会館 6階福祉研修室(富士見6-1-20)
定員 50名(申込順)
費用 無料
申込み ボランティアセンターへ電話・FAX・Eメールで、講座名「発達障害講座」、名前、電話番号、住所をご連絡ください。
電話042-786-6181・FAX042-786-6182
E-Mail: svc@sagamiharashishakyo.or.jp

今から始めるボランティア・NPO講座

～やりたいことを見つけよう 踏み出そうあなたの一歩～

- | | |
|---|--|
| 1 | 2月16日(土) 午後2時～4時
そもそもボランティアってなに?
講師: 興梠 寛さん(世田谷ボランティア協会理事長) |
| 2 | 2月23日(土) 午後2時～4時30分
ボランティア わたしの場合
市内で活動する先輩ボランティアの体験談 |
| 3 | 3月1日(土) 午後2時～4時30分
よく聞く「NPO」って何だ?
活動と組織の概要説明・NPO設立模擬体験 |
| 4 | 3月8日(土) 午後2時～4時30分
こんな団体がありますよ
市内で活動するボランティア団体メンバーとの懇親パーティ
自分にあった団体・活動を見つけましょう。 |



会場 市民会館(中央3-13-15)
定員 70名(申込順)
費用 1,000円(資料代等)
申込み NPO法人相模原ボランティア協会へ(1月31日締切)
電話・FAX 042-759-7982
主催 NPO法人相模原ボランティア協会

防災ボランティア講座 災害時、被災地住民にできること

相模原で大規模災害が発生した場合、県外・市外からボランティアが訪れ、支援活動を行うことが予想されます。外部のボランティアが支援を必要とする方々に対して効果的な活動を行うためには、地元住民と連携協力し、支援を必要としている状況などを把握することが必要です。

被災地住民となった場合、協力できるその具体的な方法やしぐみについて、昨年発生した新潟県中越沖地震の事例を通して学びます。



日時・内容 ①2月 7日(木) 南保健福祉センター
②2月14日(木) 藤野総合事務所
③3月 5日(水) 城山保健福祉センター
※時間はいずれも午後1時30分～4時
※①～③は同じ内容です。ご都合のよい日程にご参加。

定員 各会場35名(申込順)
費用 無料
申込み ボランティアセンターへ電話・FAX・Eメールで、講座名「防災ボランティア講座」、名前、電話番号、住所をご連絡ください。
電話042-786-6181・FAX042-786-6182
E-mail: svc@sagamiharashishakyo.or.jp
★3月22日(土)～23日(日)には、災害時を想定したボランティアの受入・調整訓練「防災ボランティアセンター設置訓練」を行います。詳細は上記ボランティアセンターまでお問合せください。

「こんなときどうするの!?!」
「こんな活動してみたい」



福祉に関する情報やボランティア募集など
新聞以外でもいろいろ分かります!

～杜協さがみはら「みんないいひと」 点字版・録音版～ 目の不自由な人にご紹介ください

～市社協ホームページで最新の福祉情報をお届け!～ <http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

～みんないいひとメールマガジン 毎週水曜日 無料配信～ 購読申込は市社協ホームページから

～福祉情報文字放送中～ J-COM 2チャンネル 毎日 午前7時～、午後1時30分～、7時～

～マンガで楽しく福祉を読もう～ 秋 竜山 著「みんないいひと」第1～18巻 無料配布中!



あなたの身近な **を募集します!**

3月20日(木)、市社協ホームページを大々的にリニューアルします。その中で、新たに「いいひと写真館」を創設! 日頃皆さんの身近にある「ちょっといい写真」を市社協ホームページに掲載しませんか? 皆様のご応募をお待ちしております。

【テーマ】「福祉に関すること」

地区社協活動、お年寄り、障害者、子どもとのふれあいやボランティア活動など

【対象】市内在住又は在勤・在学の人

【募集期間】1月21日(月)～2月20日(水)

【応募点数】1人5点まで

【応募方法】①題名(ふりがな)及び写真コメント(30字以内)、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④メールアドレス、⑤住所(市外の方は勤務地または学校名)、⑥ニックネーム(任意)をご記入いただき、カラー写真(デジタル画像のみ)を添付の上、Eメール: tiiki@sagamiharashishakyo.or.jp まで送信してください。3月20日以降の国会ホームページに掲載します。
※Eメールで送信できない場合は、CD等の保存媒体でもご応募いただけます。詳しくはお問合せください。

【その他】①出品料などは必要ありません。

②作品の返却はいたしません。

③謝礼等はありません。

④撮影する被写体の肖像権侵害などの責任は負いかねますので、応募者が了解を得てください。

⑤作品の掲載に伴い、題名及び写真コメント、応募者の氏名またはニックネームを公表します。

⑥応募作品の著作権は作者に帰属しますが、本会の広報紙、冊子等に使用できるものとします。

⑦応募者の個人情報「ホームページへの写真掲載」の事務の目的にのみ使用します。

問合せ 地域福祉グループ 電話 042-756-5034

非常勤職員 (平成20年4月1日採用) **の募集!**

1. 地区活動推進員 (募集人員 若干名)

勤務時間 原則として週3日間、火・水・金曜日(勤務日は祝日を除く)の午前9時～午後4時。時間外勤務あり。

賃金 時給960円

勤務場所 光が丘公民館他(津久井地域を除く)

2. ボランティアセンター相談員 (募集人員 1名)

勤務時間 平日の勤務(月～金曜日の午後5時～7時)は、1ヶ月に10日程度。土・日・祝日の勤務(午前9時～午後5時)は、1ヶ月に5日程度。

賃金 時給840円

勤務場所 南ボランティアセンター

3. あんしんセンター専門員 (募集人員 2名) *要普通自動車運転免許

応募資格 社会福祉士、介護支援専門員、社会福祉士主任任用資格などの有資格者

勤務時間 月～金曜日の午前9時～午後4時(祝日を除く)

賃金 月額174,500円

勤務場所 市社協事務所・南事務所

4. あんしんセンター生活支援員 (募集人員 4名) *要普通自動車運転免許

勤務時間 月～金曜日の週3日程度で午前9時～午後4時(祝日を除く)

賃金 時給840円

勤務場所 市社協事務所・城山町地域事務所・津久井町地域事務所・相模湖町地域事務所

5. ふれあいサービス相談員 (募集人員 1名) *要普通自動車運転免許

応募資格 介護福祉士、介護支援専門員、ホームヘルパー1級などの有資格者

勤務時間 月～金曜日の午前9時～午後4時(祝日を除く)

賃金 月額174,500円

勤務場所 南事務所

6. 事務局事務補助員 (募集人員 各1名)

勤務時間 ①月～金曜日 午前10時～午後4時30分(祝日を除く)

②月～金曜日 午前8時30分～午後5時(祝日を除く)

賃金 時給840円

勤務場所 ①津久井町地域事務所 ②藤野町地域事務所

問合せ 相模原市社会福祉協議会 電話042-756-5034

地区社協 Vol.3

相模原市には、22か所の地区社会福祉協議会、通称「地区社協」があります。地区社協は、地域住民の皆さんによって運営されており、その地域に必要とされるさまざまな福祉事業を行っています。

「みんないいひと」では、各地区の地区社協の特徴や主な取組みを毎月ご紹介していきます。今回のテーマは「未来を担う子どもたちへ～福祉を身近に感じてもらうための取組み～」です。

小山地区社協「明るい声が地域を支えます」

～ 福祉活動の基盤は子どもたちの参加から ～

小山地区には向陽小学校・小山中学校があり、自治会をはじめとする様々な地域団体と親しい連携をしてきました。そんな地域の特徴を生かし、小山地区社協(久保田昇会長)では、子どもたちの地区社協事業への参加を積極的に勧めています。

取り組みの発端は住民交流事業「ふれあいのつどい」です。身近な福祉のまちづくりを進めるためには、子どもから大人までみんなが楽しめる交流が必要だとの声から、子どもたちの参加を学校と相談しました。地域と学校のつながりを基に、地区社協は楽しいコーナーを増やしてみんなで福祉体験に参加できる工夫をしています。

この話し合いをきっかけに、小学生向けの「ジュニアボランティアスクール」も始まりました。夏の暑い中、様々な福祉体験を終えた小学生たちは、「小山地区社協事業協力スタッフ」の一員として、模擬店の運営や子ども向け福祉活動の中心的役割を担っています。

「福祉活動への参加はわりと年配者が多いので、子どもたちが参加してくれると笑顔とエネルギーと勇気をもらうことができます。将来が楽しみです」と地区社協の役員さんたち。



7/1 ジュニアボランティアスクール

小山地区社協では、大人向けの福祉講座や講演会、乳幼児とその親などを対象とした子育てサロンなども開催し、世代を超えて誰でも参加できるボランティア活動の促進に力を注いでいます。

問合せ：小山地区社会福祉協議会(小山公民館内)
電話 042-755-7500

大沢地区社協「地域づくりに子どもたちの力を」

～ 未就学児から高校生まで参加できる福祉活動 ～

大沢地区社協では様々な福祉活動を行っていますが、特に子どもたちの福祉の心を育てることに力を入れています。幼稚園・保育園児の活動として、ひとり暮らし高齢者を対象とした「ひなまつり交流会」を行ったり、地区内にある県立相模原総合高校の生徒によるサロンの支援を行っています。「サロンをやってみよう」という高校生たちの思いを大切にしようと、地区社協が自治会や民生委員児童委員の理解や協力を得ながら、立ち上げ及び運営のお手伝いをしてきました。

そして今年、新たな取組みとして、小学生に高齢者への「給食サービス」のお弁当に添える手紙を書いてもらったり、中学生に「赤い羽根街頭募金」や「福祉バザー」などの地区社協事業に参加してもらいました。大沢地区社協では、今年度から部会制度を取り入れており、小学校長や中学校長、PTAの方々も部会員として参加してくださっていることが、新たな活動に繋がりました。

「子どもたちが地区社協の活動に参加してくれるようになって、地域の中で挨拶が交わされるようになった。部会員の様々な意見やアイデアを反映しながらよりよい活動をしていきたい。そして子どもたちが大人になったときに『良い地域で育った』と思うようにしたい」と大沢地区社協瀬間優会長は話されます。

子どもたちが福祉活動への参加を通して豊かな心を育める、そんな地域づくりをめざします。



10/3 大沢中学校生徒による赤い羽根街頭募金

問合せ：大沢地区社会福祉協議会(大沢出張所内)
電話 042-761-2610

今月おすす



感染した3人のうち2人は死ぬと言われている鳥インフルエンザウイルス。このウイルスが毒性を強め、人に感染する道に手を貸したのは、紛れもなく我々人間だった!

問合せ：保健と福祉のライブラリー
ウェルネスさがみはら1階 図書室

電話 042-769-8275

の
め

爆発



「感染爆発」鳥インフルエンザの脅威

マイク・デヴィス著

紀伊国屋書店

手話 ワンポイントレッスン No.2

耳が聞こえない人たちは、街の中などで皆さんに手助けをお願いすることがあります。そんな時に役立つ手話をぜひ覚えてください。

【助けて】
【手伝ってください】



親指を立てて握った手にもう片方の手の平を自分に引き寄せるように数回当てる

手話を知らなくても、耳が聞こえない人と話すことができます。紙に書いたり、短い言葉なら相手の手の平に書いて伝え合うこともできます。顔を見ながらゆっくりはきはき話すことで伝えることもできます。

見えるものは指で示したり、ジェスチャーで伝える工夫もしてみてください。助けを求められたら、相手の様子に合わせてコミュニケーションをとってください。(No.3は平成20年5月20日号)

問合せ 市障害福祉課 電話 042-769-8355

ボランティア活動スケッチ

「その人らしく生きるために」

～相模原福祉オンブズマン活動中～

市内の知的障害者施設。毎月1回、佐藤義顕さん(東林間)が訪ねると、数人の利用者が笑顔で出迎えてくれます。相模原福祉オンブズマンネットワークの一員として施設を訪問するようになって2年。最初は無表情だった彼らとも今はすっかり顔馴染みになりました。

相模原福祉オンブズマンネットワーク(以下「ネット」)がみはらは「福祉サービス利用者の権利擁護や提供されるサービスの質向上を目的に、平成16年に市内の福祉施設関係者等により設立されました。施設外部の第三者の視点から利用者の権利を守り、その人らしい生活の実現に向けてサポートしていく活動として現在12名の市民オンブズマンが活動しています。佐藤さんは、2か所の施設で利用者から要望や改善が必要と思われることなどを聞き出して施設に伝

えています。「問題点を指摘し、ただ改善を追及するというのはよく、より良くするためにどうしたらいいかを施設と一緒に考えるという姿勢を大切にしています」と佐藤さん。利用者に対して「堅苦しくならないよう、お話し相手になる」気持ちで臨んでいるとのこと。「実際、利用者さんのお話は問題点の指摘よりも日常生活のささいな不安や悩みをゆつくり聞いてほしい」という趣旨のものが大半です。

佐藤さんは自称、会社人間。定年までは全く福祉やボランティアとは縁がなかったとのこと。「退職後、何か地域の活動に参加しよう」とボランティアセンターを尋ねた事がきっかけとなり、地元で男性ボランティアグループを立ち上げました。活動を通して施設の職員の方々と知り合い、福祉は専門家と市民が一

緒に取り組むことが大切だと気付かされたことが、オンブズマン活動につながったと思います。

「ネット」がみはら「代表の岸茂子さんによれば「オンブズマンの受け入れを希望する福祉施設は増えてきていますが、一方で佐藤さんのような活動者の確保が間に合わないのが悩みのひとつ。佐藤さんも「福祉分野での経験や資格の有無は関係なく、関心と熱意があれば取り組めます。むしろ専門家でないからこそ気づくことができる、市民としての立場で取り組むことが大切だと感じています」とオンブズマン活動への多くの市民の参加を訴えます。

問合せ 相模原福祉オンブズマンネットワーク事務局(障害者支援センター松が丘園内)

電話 042-758-2121

手話講座 受講生(経験者対象)募集!

手話通訳者・基本課程(全24回) (手話経験2年以上で通訳者をを目指す方)	手話事仕員・基礎課程(全36回) (手話経験1年以上の方)
開催日程 4月9日～12月17日 水曜日 午後7時30分～9時30分 ※詳細日程は応募要領に記載 会場 あじさい会館 受講料 2,000円程度(テキスト代) 定員 20名	開催日程 4月11日～2月28日 金曜日 午後7時30分～9時30分 ※詳細日程は応募要領に記載 会場 あじさい会館 受講料 2,000円程度(テキスト代) 定員 30名
募集期間 2月15日(金)～27日(水) 実技試験により選考 選考日 3月9日(日)	募集期間 3月5日(水)～14日(金) 実技試験により選考 選考日 3月23日(日)

対象 市内在住か在勤、在学の18歳以上の人
申込方法 市社協事務所または各地域事務所にある応募用紙に必要事項を記入の上、市社協事務所(あじさい会館4階)に持参(土・日・祝日を除く)または郵送(必着)

問合せ 在宅福祉グループ 電話042-756-5034

法律相談 (弁護士による権利擁護相談)

～相談は個別、無料です。秘密は守ります!～

- ◆ **開設日時** ◆ 2月28日(木)・3月27日(木) 午後1時20分～4時
(お一人の相談時間は40分間です)
- ◆ **場所** ◆ あじさい会館6階 権利擁護相談室
- ◆ **対象** ◆ 高齢者、障害者とその家族
- ◆ **予約受付時間** ◆ 月～金曜日 午前8時30分～午後5時
(事前に電話予約をしてください)
- ◆ **問合せ・申込み** ◆ 相模原あんしんセンター 電話042-756-5034

一人ひとりが

福祉活動

「皆さんのご寄付をありがとうございます。市社協福祉協議会には、市民の皆様から多くの寄付が寄せられ、福祉の向上に役立させていただいています。

「地域住民の参加と支えあいによる福祉のまちづくり」を実現するため、ひとりでも多くの方のご協力をお待ちしております。

平成19年10月1日から11月30日までに「寄付を寄せられた方」は、次のとおりです。敬称略・順不同(内は地区名)

個人 ◆ **寄付金** ◆ 社会福祉のために 佐藤栄一(小山)、大谷仁作(清瀬)、小川恒徳(光が丘)、森部代(大野池)、一星暁(古瀬)、小川恒徳(光が丘)、矢沢守(大野池)、大久保はつ子(新藤)、飯田利子(相模原)、奥山義子(城山)

企業・団体 ◆ **社会福祉のために** (株)アドマター(小山)、養老乃瀧(相模原)、(株)東洋水産(相模原)、(株)パルティス・ピーチ(光が丘)、旭中学校PTA

個人 ◆ **寄付物品** ◆ 布類等 川村博章(田名)、子(上通) ◆ **文房具** ◆ 和田毅(大野池) ◆ **乗用車** ◆ 柳川茂(市外) ◆ **商品券等** ◆ 匿名2件

企業・団体 ◆ **創作** ◆ 泰政園(清瀬) ◆ **布類等** ◆ 源信山願正寺(相模原)、夢くらひ奈良井親和会(津久井) ◆ **チケット等** ◆ ふれあいニュース社(市外)

個人 ◆ **交通遺児のために** ◆ 相模原交通安全協会青葉支部(光が丘)

橋本幼稚園PTA(橋本)、ビバチエ共相府、市社協交際委員会、相模原市議会(大野池)、相模原市バス乗車工業組合、グリーンハイツ婦人会(大野池)、相模原南遊技場組合、相模原市立幼稚園PTA、翠葉カルチャーセンター(大野池)、相模原OSD、大沢、光明学園相模原高校PTA、光明学園相模原高等専門学校空手道部保護者会、光明学園相模原高等専門学校図書委員会、神奈川県東部復興会相模原支部(麻溝)、神奈川職業能力開発局、相模原市立南口一番街商店街振興組合(相模原)、相模原市立久井高校定時制2年A組、むぐら会、14期なかよし会(津久井)、全国大陶器市振興組合、神奈川県電気工事工業組合、(株)東洋新聞(市外) ◆ **相模原市(市外)** ◆ 相模原市議会(清瀬)、相模原市議会(大野池)、相模原市議会(大野池)、相模原市議会(大野池)、相模原市議会(大野池)

学校法人 西田学園 厚生労働省指定 東京都認可 〒194-0022 町田市森野1-7-10 広告
アルファ福祉専門学校 TEL 042-721-1026
 URL http://www.alpha-net.ac.jp/

●●●●● 働きながら取得しよう! ●●●●●

社会福祉士・精神保健福祉士

個別説明会随時開催中!

進学・就職に有利なホームヘルパー2級

ヘルパー2級と身体障害者同時取得

スタート日 2/3(日)・19(火)

★自分の都合に合わせて受講できます★教育訓練給付金適用講座

介護職員基礎研修2月16日スタート!

介護福祉士科
(全日制2年)
入学説明会 随時開催

**ナショナル
整体学院**
アルファ町田校開講!

受講生募集!

相模原市にお住まいの70歳以上の皆さまへ 広告
住宅型有料老人ホーム

70歳からの生活の行動・安心の拠点。
それが **ドーミー相模原** です。

モデルルームオープン11/1～

昼食付見学会(無料)

ドーミー相模原のできたての家庭料理を召し上がってみませんか?
※完全予約制になります。

ヘルパー募集中!

ドーミー相模原訪問介護事業所では、ヘルパーを募集しています。詳しくは下記までご連絡ください。

〒252-0293 相模原市相模原4-7-10
 交通 JR横浜線「相模原駅」南口より徒歩7分(560m)
 電話 0120-015-993 (井上・二本柳)

http://www.dormy-senior.com

○(仮称)特別養護老人ホーム 第2柴胡苑 介護職員募集

日時 平成20年3月1日以降
勤務 4週8休(土日祝日、夜間勤務有)
賃金 法人規定による
その他 施設内保育園完備
問合せ 特別養護老人ホーム柴胡苑
電話 042-761-8118

○障害者地域作業所 ポップコーン 非常勤職員募集

内容 身体障害者の日中介助などの援助指導員
日時 月～金曜日のうち週3回程度
午前10時～午後4時(実働5H)
場所 麻溝台6-10-16
賃金 時給800円(各種手当、賞与有)
対象 普通運転免許のある方
問合せ ポップコーン作業所 高山
電話 042-766-5850

○ホームヘルパー2級養成講座 受講生募集

日時 2月15日(金)～5月31日(土)
(うち22日間)
午前9時30分～午後5時
会場 サンエールさがみはら及び
厚木YMCA福祉専門学校
対象 市内在住又は県内在勤の方
定員 40名(申込順)
費用 75,000円
申込み 2月8日までにがきで住所・氏名・生年月日・電話番号記入の上、〒229-1104 東橋本3-5-18
神奈川高齢者生活協同組合事務局 大野良三まで
電話 042-773-7915

福祉情報 ポケット

○自分に役立つ、みんなに役立つ 「東林いきいき塾」開催

内容 地域の福祉活動を気軽にお手伝いいただくためのボランティア講座(3回)
日時 ①2月13日(水)午後1時～4時
②2月16日(土)～3月3日(月)の1日
③3月5日(水)午後1時～4時
会場 東林公民館ほか
費用 無料
問合せ 東林地区社協(東林出張所内)
電話 042-744-5161

○里親説明会 ～里親になりませんか～

日時 ①2月9日(土)、②3月8日(土)、
③3月19日(水)
午後2時～4時30分
会場 ①中心子どもの家、②児童相談所、③あじさい会館
内容 親の病気、離婚、虐待などにより家庭養育が困難なお子さん迎え入れ養育する里親制度の説明会
問合せ 相模原児童相談所
電話 042-750-0002

○ケアハウスこもれび 入居者募集

対象 介護保険で要支援1～要介護2程度で自立生活ができる方
費用 月額 79,230円～
申込み ケアハウスこもれび(大野台4-4-36)
電話 042-757-7330

精神保健ボランティア養成講座

～心の病を持つ方たちへの理解と支援方法を学ぶ～

統合失調症など心の病を持つ方たちが安心して地域生活を送るためには、大勢の理解者と日常生活を支援するボランティアが必要です。精神障害者の方たちとの交流を通じて、病気に対する正しい理解と支援のあり方を学びます。

日時 2月2日(土)～3月1日(土)毎週土曜日と体験学習1日・全6回
午後1時30分～3時30分(3月1日のみ午後4時終了)
上記日程以外に2月12日(火)～29日(金)までの間に市内精神障害者施設等での体験学習を1日設けます
会場 市民会館(中央3-13-15)
定員 50名(申込順)
費用 500円(資料代等)
申込み ボランティアセンター 電話042-786-6181
主催 相模原市精神保健ボランティアグループ「ひびき」
後援 社会福祉法人相模原市社会福祉協議会



ボランティア活動をはじめたいと考えている方々のために

ボランティア予備校

開催日	時間	場所	内容
① 2月12日(火)	午後7時00分～9時00分	あじさい会館福祉研修室	ボランティアとしての基礎知識と実際の活動紹介
② 2月20日(水)	午後1時30分～3時30分	南保健福祉センター ボランティア活動室	
③ 3月13日(木)	午後7時00分～9時00分	南保健福祉センター ボランティア活動室	
④ 3月18日(火)	午前10時00分～正午	あじさい会館福祉研修室	

定員: 各会場20名(同じ内容です) 受講料: 無料
申込み: ①④に参加希望の方はボランティアセンターまで 電話 042-786-6181
②③に参加希望の方は南ボランティアセンターまで 電話 042-765-7085



ホームページに ボランティア情報載せてます!

<http://www.sagamiharashishakyo.or.jp/>

ボランティアに関する相談・活動内容等のお問い合わせは

ボランティアセンターまで(富士見6-1-20 あじさい会館4階)

電話 042-786-6181 FAX 042-786-6182
Eメール: svc@sagamiharashishakyo.or.jp

南ボランティアセンターまで(相模大野6-22-1 南保健福祉センター1階)

電話 042-765-7085 FAX 042-765-2185
Eメール: smvc@sagamiharashishakyo.or.jp

しろやまボランティアセンターまで(城山町久保沢2-26-1 城山保健福祉センター2階)

電話 042-783-1212 FAX 042-782-4050
Eメール: shiroyama@sagamiharashishakyo.or.jp

つくいボランティアセンターまで(津久井町中野633津久井総合事務所第2別館1階)

電話 042-784-3393 FAX 042-784-6142
Eメール: tsukui@sagamiharashishakyo.or.jp

さがみこボランティアセンターまで(相模湖町若柳1203-2さがみ湖リフレッシュセンター2階)

電話 042-685-1033 FAX 042-685-1131
Eメール: sagamiko@sagamiharashishakyo.or.jp

ふじのボランティアセンターまで(藤野町小淵2192藤野中央公民館1階)

電話 042-687-3361 FAX 042-687-4049
Eメール: fujino@sagamiharashishakyo.or.jp



ユニセフへの寄付と 社会福祉の推進が

市社協では、不要となった入れ歯の回収ボックスをあじさい会館に設置しています。この事業は、相模原市の協力のもと、NPO法人日本入れ歯リサイクル協会との連携により実施しています。

入れ歯には、金・銀などの希少金属が含まれており、リサイクルで生じた益金が日本ユニセフ協会と市社協にそれぞれ寄付されます。

不要になり家庭にまわっていたり、処分しようとしている入れ歯がありましたら、是非この回収ボックスをご利用ください。
皆様のあたたかい善意が、相模原市の社会福祉を推進する大きな原動力になりますので、是非ご協力ください!

問合せ 総務グループ 電話 042-730-3888

社会福祉協議会関係施設の休館日

あじさい会館 1月21日(月)、2月3日(日)、3月3日(月)
南保健福祉センター 2月9日(土)、10日(日)
さがみ湖リフレッシュセンター 毎週日曜日及び休日

次号社協さがみはら「みんなのひと」161号は

2008年(平成20年)3月20日発行

広告

相模原がホームタウンのアルプスビジネスサービスは
介護分野において、広く展開しています。

仕事をお探しの皆様

- 職種/ケア マネ ジャ、看護師、介護福祉士、ホームヘルパー1級・2級などの有資格者で経験者(未経験も応相談)
- 雇用形態/正社員、契約社員、総計予定派遣社員(定期間派遣後、施設の正職員)など
- 給与/当社規定により優遇(月給制・時給制)
- 待遇/社会保険完備、交通費支給、通信教育制度(ほか)
- 派遣先/相模原市内及びその周辺の高齢者介護施設・障がい者施設等

介護就職相談
人材登録会

弊社にて就職相談及び希望者による個別面談・随時、開催中!

事前に必ずご予約下さい。日程については、調整させていただきます。
お気軽にご連絡下さい!

〒229-1131 相模原市西橋本1-16-18 0120-417-231
<http://www.jinzaib-abc.co.jp/>

COABS (株)アルプスビジネスサービス TEL:042-774-3339 担当: 渡邊・和田

事務局: 技術職、介護職派遣、人材紹介、業種1種上級 職アルプス技術グループ会社 派遣(税)14-090003 紹介14-ユー300126

広告

介護付有料老人ホーム
アルプスの杜「綾瀬」

特定施設入居者生活介護

アルプスの杜「綾瀬」では信頼できる正規社員による専門スタッフが清潔で快適な暮らしをサポートいたします。

入居一時金 53万円～

※部屋タイプにより異なります。※専用居室及び共用施設の利用権取得の費用。※入居一時金は返金しません。但し、14日以内に解約された場合は返金します。

月額利用料 19万8千円～

※部屋タイプにより異なります。※月額利用料には管理費・食費(30日の場合)、事業負担金が含まれます。/その他の費用: 退去費、電気代、ガス代、水道代、リフト使用料、ベッド使用料、居室電気代、電話料金、医療費、介護保険 割負担等

【施設概要】住居の権利形態: 利用権方式 土地建物の権利形態: 賃貸(契約期間20年) 敷地面積: 3,827㎡ 延床面積: 267,101㎡ 建築構造: 鉄骨造地上2階建 入居条件: 要介護認定を受けられた方が優遇 神奈川県介護付有料老人施設特定施設(147440331) 定員数: 52名(定員 55名)・1人部屋 49室・2人部屋 3室 特定施設である有料老人ホームの介護にかかわる職員体制: 25対1

〒252-1106 神奈川県綾瀬市南宮3-17-1 0120 372 573

入居者募集

広告

介護のことならなんでもお気軽にご相談下さい。

福祉用具レンタル・販売、住宅改修

公的介護保険適用事業所
(第1472602695号/神奈川県知事指定)

介護用品 相模原

ショップ 相模原

☎042 730 5616

〒229 0031

相模原市相模原3717フェリッシュ相模原1F

営業 月～金曜日 午前 9:00～午後 5:30

時間 土 曜日 午前 10:00～午後 5:00

休日 日曜日・祝日

●JR横浜線相模原駅より徒歩5分 ●神奈川バス さがみ夢大通りバス停 下車

0120-37-5616

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.shibahashi.co.jp/kaigo/>

株式会社 柴橋商会